

平成19年1月16日

産業観光局

（担当：農林振興室林業振興課）

222-3346

第5回「京都市合併記念の森検討委員会」の開催について

京都市では、右京区京北地域の林産資源を有効活用し、京北地域はもとより、京都市域全体の発展につなげるため、「合併記念の森」創設に向けた「京都市合併記念の森検討委員会」を設置しています。

この度、第5回「京都市合併記念の森検討委員会」を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

記

- 1 日 時 平成19年1月31日（水） 午後1時30分～午後3時30分
- 2 開催場所 京北商工会会議室
右京区京北周山町上寺田1-1
- 3 議題等 「合併記念の森」創設に係る全体構想の策定について
（テーマ：全体構想案について）
- 4 検討会の構成 学識経験者、森林専門家、地元関係者、企業参画関係者、観光関係者及び市民公募からなる17名の委員で構成します。（別紙名簿参照）
- 5 その他 （1）会議は公開とします。
（2）傍聴は、先着10名までとします（当日30分前から受付）。
（3）記者席は、傍聴席とは別に用意します。
- 6 問合せ先 京都市産業観光局農林振興室林業振興課
Tel:075-222-3346 Fax:075-221-1253

【「合併記念の森」創設事業】

- ・ 京北地域の森林のうち、地理的・地形的条件に恵まれ、地域住民にとって象徴的な里山であるグリーンワンダーランド跡地の一部を「合併記念の森」と位置付け、森林や木と京都市民を結び付ける象徴的なフィールドとして活用する事業
- ・ 市民の皆様とともに、京北町との合併の意義を継承・発展させる運動の一環として事業を実施

【第1回～第4回のテーマ】

- ・ 第1回 市会やNPO法人等からの具体的活用案について
- ・ 第2回 企業・大学・市民参画による生態系保全型の理想の森づくりの具体的な方法について
- ・ 第3回 栓皮供給の体制づくりを通じた林業の振興について
- ・ 第4回 「京都の奥座敷 京北」に相応しい豊かな自然環境を活かした観光名所の創設及び野外体験・学習の場としての活用について

京都市合併記念の森検討委員会委員名簿

(五十音順, 敬称略)

石浦 紀	京北商工会 会長
一瀬 裕子	女性林業研究会 会員
魚住 隆太	あずさサステナビリティ株式会社 代表取締役社長
丘 真奈美	京都市観光大使
岸田 重信	社団法人全国社寺等屋根工事技術保存会 副会長
北川 義晴	京北森林組合 代表理事組合長
草木 節夫	下弓削地元集落代表
後藤 佐雅夫	社団法人全国国宝重要文化財所有者連盟 事務局長
庄 康彦	財団法人きょうと京北ふるさと公社 理事長
高木 美貴	林野庁近畿中国森林管理局箕面森林環境保全ふれあいセンター 自然再生指導官
竹内 典之	京都大学フィールド科学教育研究センター森林資源管理学分野 教授
田中 誠	京北自治振興会 会長
谷田 由実子	市民公募委員
中坂 昭	株式会社北桑木材センター 代表取締役会長
野間 光輪子	社団法人京都府建築士会 常任理事
藤本 圭司	社団法人京都経済同友会 常任幹事
渡辺 信一	市民公募委員